

# マレットゴルフ

少ない打数でボールをホールに入れるゴルフゲーム。

難易度★★ 人数:2人～



## ◎ 用具

- ◆ スティック
- ◆ ボール・・・直径7.5cm 重さ200～240g 材質は合成樹脂。
- ◆ ホール・・・直径15～16cmの円筒形のもの。

## ◎ 場所

平坦でなめらかな場所。

屋外でのプレー時は、地面の整備（障害物や突起物を取り除く）が必要です。

## ◎ 人数

個人戦、チーム対抗ともに可能。

## ◎ 場所

公園やグラウンドなど屋外にコースを設ける。基本は18ホール、パー（基本打数）72だが、ホールの設定数やパーは地形、自然条件、広さなどを考慮して決める。打ち出し地点にホール番号、距離、パーを明示した表示板を設置する。

## ◎ 打ち方

- わきを軽くしめる。
- ボールの中心にマレットの中心を合わせる。
- マレットは時計の振り子のように平行に振る。

## ゲームの進め方

1. 打順は第1ホールの第1打のみ抽選で決める。
2. 所定の位置にボールを置き、ホールを目指して順番にスティックで打つ。
3. ボールは次の打順が来るまでそのままにしておく。
4. 第2打以降は、ホールから遠い人が先に打つ。同距離の場合はその直前のプレーの打順に従う。  
※ 打数を揃えるため、3打目の球が遠くても、2打目の人が打ち終わるまで打ってはいけない。

5. ホールに入れば、何打目でホールに入ったかをスコアカードに記入する。
6. 次のホールからは前ホールの打数の少ない人からとする。打数が同じ場合は、その前のホールの打順に従う。
7. このようにしてプレーをしていき、18 ホールの合計打数の少ないプレーヤーが勝ちとなる。なお、打球の際、他のボールが妨げとなる場合はマークして一時動かすことができる。

### 【ルール】

- ☆ ボールはスティックヘッドの頭部で正しく打ち、押し出しやかき寄せ、すくい上げ、二度打ちをしてはいけない。反則した場合はペナルティーが与えられる。
- ☆ 空振は 1 打とみなすが、打つ意思がなくボールに当たった場合は打数に入れない。
- ☆ プレーヤーの打ったボールが他のボールに当たった場合、打ったボールは止まった位置のままとし、当てられたボールは元の位置に戻す。
- ☆ プレー中は、コート内の障害物は取り除かない。
- ☆ 用具は 1 人につきスティック 1 本、ボール 1 個とし、競技終了までかえない。ただし、損傷した場合は、次の打球時からかえてもよい。
- ☆ 打順を間違えてもペナルティーは与えられない。
- ☆ OB 区域（指定された区域外）や植え込みの中に入ったり、木の枝に掛かった時は、やり直しとし、その場合 1 打付加する。
- ☆ ボールは落下点（通路等）または侵入地点（植え込み等）に戻り、その地点よりスティックの長さ（約 80cm）の範囲内で打球可能な場所で次の打を行う。ただし、ホール近く 3m の場合はホールに近づけてはならない。OB は 1 打付加される。  
例＝第 1 打が OB となった場合、次の打数は 3 打目となる。2 打目が OB となった場合、次の打数は 4 打目となる。
- ☆ ライン上の妨げとなる球は、取り除くことを要求できる。その際、ホールに対して球の後ろにマークしてから取り除かなければならない。マークを取り除く時は、元の位置に球を先に置いてからマークを取る。  
※ ゲートが設置されているコースの場合は、必ずゲートを通過させる。
- ☆ 1 ホールで何回打っても入らない時は、後続プレーヤーに迷惑になるため、パーの 2 倍を打ち止めとし、1 打付加する。  
例＝パー 3 の場合、6 打目を打っても入らなければ打ち止めとし、打数 7 をスコアカードに記入する。パー 4 の場合、8 打目を打っても入らなければ打ち止めとし、打数 9 をスコアカードに記入する。